

平成26年度第2回北海道ブロック協議会
第3回北海道代協理事会
議事録

平成26年8月1日(金) 13:00~17:00

於:センチュリーロイヤルホテル

出席者

日本代協理事	木内 彰		理事	川口 直一	札幌	理事	濱中 公也	函館
日本代協理事	山口 史朗	札幌	理事	濱谷 一弘	札幌	理事	上畑 雅則	釧路
会長	羽山 和広	帯広	理事	嶋田 拓馬	札幌	理事	通岩 稔	釧路
副会長	佐々木 雅之	札幌	理事	廣瀬 禎	室蘭	監事	本村 宏文	千歳
副会長	寺田 賢	旭川	理事	山本 仁	旭川		佐藤 聖	苫小牧
副会長	吉田 和彦	釧路	理事	坂本 信一	旭川		白戸 俊成	札幌
副会長	深井 弘美	帯広	理事	佐々木 直人	旭川		赤山 登	札幌
専務理事	伊藤 隆人	札幌	理事	鈴木 雅裕	小樽		酒井 惇	帯広
常務理事	酒井 正衛	札幌	理事	本田 秀一	苫小牧	事務局	藤田 和代	
理事	山崎 善仁	札幌	理事	小笠原 信夫	千歳			
理事	田中 幹	札幌	理事	田代 誠治郎	函館			

司会 専務理事 伊藤 隆人

1. 開会の辞 (寺田 賢)

活発な論議をお願いしたい。

2. 北海道代協会会長挨拶 (羽山和広)

法律、募集ルールの抜本的改正。

環境の変化に対応、新体制の下協力。

会員の支持につながれば。

3. 日本代協理事挨拶 (木内 彰)

1年の計画、実行。

理事の皆さんの協力が北海道代協の発展となると思います。

4. 倫理綱領朗読 (通岩 稔)

5. 議長選出

議長には佐々木雅之 (副会長) が指名され、承認を得た。

6. 議事録署名人の選出

川口直一（札幌）、濱谷一弘（札幌）が指名され、了承を得た。

7. 議事

[I] 報告事項

(1) 日本代協通常総会・理事会報告（羽山和広・木内 彰）

P5～9 内容説明

- ・ 日本代協総会は25年度事業報告、決算報告他滞りなく承認され終了した。
- ・ 添付書類に沿って内容説明。
- ・ 詳細ホームページに記載。
- ・ P3～4 内容説明、代協ニュースを見る。
- ・ 理事役割説明、新任選出。
- ・ コンベンション開催決定「代理店のコミュニケーションのありかたを考える」。
- ・ 質問～情報提供はホームページに記載しているのか？

(2) 日本代協全国会長懇談会報告（羽山和広）

- ・ P10～書類に沿って内容説明。
- ・ 47都道府県の会長が集まった場にて、北海道代協が会員増強運動の表彰を受けた。
- ・ 事業計画 12,000店達成・・・支部の活性化。
- ・ 年金基金加入の推進。
- ・ 会員資格の説明。
- ・ 3者間スキーム
保険会社によって温度差がある。教育・指導・管理がキーワード。
- ・ P12～15 まで内容説明
 1. 高い視点から業界全体をみて、高い視点から判断する。
 2. 情報の共有化。
 3. 後継者の育成、若手人材の発掘、女性会員の登用。
 4. 理事会がすべてを運営。
 5. 一般社団法人とは目的のためにみんなで経費を払い運営する。
会費ではなく経費である。

(3) 日本代協委員会報告（資料順）

- ・ 組織委員会（川口直一）
新会員オリエンテーションの実施・新規会員発掘。
P27・28の説明、12,000店超えを目指す。
北海道は600店を目指す。
国民年金基金の加入促進。
- ・ 教育委員会（佐藤 聖）

P29の説明。

認定保険代理士の章の取り扱いについて。

トータルプランナーの移行、8月末までに登録を済ませる。

- ・ CSR委員会（坂本信一）

P33の説明。

地球環境保護・社会貢献活動・グリーン基金。

「ぼうさい探検隊」取組支援。

学校教育「ゼロからの風」DVD推進。

TV媒体使用したPR活動。

- ・ 広報委員（嶋田拓馬）

トータルプランナーのPR活動。

- ・ 企画環境委員会（濱中公也）

代理店賠償保険。

- ・ ビジョン委員会（佐々木雅之）

代理店ごとの認定制度。

消費者向け検定制度の検討。

被災代理店の支援策。

H27年度以降コンベンション開催プランの検討。

代理店賠償の加入方法、3者間の方向性未決定。

(4) 各支部活動報告

各支部の活動については会議資料 P52～54 参照

- ・ 札幌支部— 5月16日 セミナー（小が大を超えるマーケティングの法則）
 - 6月11日 新入会員オリエンテーション実施
 - 7月11日 募金寄贈
 - 8月8日 代理店賠償セミナー開催予定
- ・ 室蘭支部— 若手の育成（勉強会）
- ・ 旭川支部— 5月27日 セミナー実施（ブレインマークス講演）
 - 9月 パークゴルフ大会開催予定
- ・ 小樽支部— 7月20日 運河清掃ボランティア5名参加
- ・ 苫小牧支部— ボウリング大会損保各社参加
 - 8月5日 意見交換会ランチミーティング形式とする。
- ・ 千歳支部—
- ・ 函館支部— 6月13日・20日 道新広告
- ・ 釧路支部— 10月15日 セミナー開催予定

- ・ 帯広支部一 7月11日 セミナー自信のある商品の説明会 30名参加
9月 公的年金のセミナー開催予定
11月 相続・葬儀についてのセミナー開催予定

(5) 北海道代協各委員会活動報告

- ・ 組織委員会（川口直一）
P43～45
代協正会員数目標 +65店
国民年金基金 北海道代協目標 4店
- ・ CSR広報委員会（坂本信一）
ぼうさい探検隊の応募。
タオルボランティア。
グーグルカレンダーの活用。
「0からの風」無償配布（昨年14校。）
みなさまの保険情報 新規の購読者確保。
- ・ 事業委員会（白戸俊成）
DRPの利用促進。
タイムズレンタカー利用促進。
8・9月にDRP入庫・登録推進キャンペーン開催。
- ・ 教育委員会（佐藤 聖）
トータルプランナー移行登録。
- ・ 企画環境委員会（瀧中公也）
9月開催予定。

(6) 国民年金基金について（川口直一）

- 6月25日全国組織委員会（北海道目標4）。
目標120人は制度を維持するための最低数字。
役員の人々の勉強・知識を蓄える。
国民年金基金の冊子活用。

代協会員によってできた制度なので守っていかなければならない。
日本代協として、運営と会員の募集に対して責任を持つ一筆が入っている。

(7) 事務員研修報告（藤田和代）

- 7月18日、4年ぶり東京にて開催、38名参加。大変有意義な研修でした。

報告書等は後日ファイルにて支部に送る。

(8) 政治連盟報告（赤山 登）

別紙参照。

選挙管理委員会委員と名称変更。

(9) その他

藤田さんの御子息が札幌市議に立候補する（情報共有）。

[II] 審議事項

(1) 支部長会議・委員長会議開催について（寺田 賢）承認可決

事前に、理事会にかけなくて申し訳ない。

各支部の動きが活発…情報の共有。

委員会の動きがわからない…情報の共有。

理事会開催の午前中に開催予定。

意見

釧路支部・・・午前中からの開催だと前のりしなくてはならなくて大変である。

山崎善仁・・・理事会とのすみ分け、理事に情報が流れるのか。

寺田 賢・・・活動内容確認、支部の活動内容良いところを取り入れる情報の共有の場となる。

室蘭支部・・・北海道へ各支部の要望を伝えるには良い。

札幌支部・・・大変ためになる。時間短い方が良い。

他の活動状況の違いがわかり、良いところ取り入れることができる。

旭川支部・・・3か月に1度なので時間の拘束は仕方ない。

運営参考になる。意見聞く場必要。

小樽支部・・・タイムスケジュールを考える。

テーマが重要なので、事前にアンケート。

苫小牧支部・・・各支部の活動情報を得る良い場であり、有意義である。

千歳支部・・・会を通じて勉強になる。

函館支部・・・10時半からなら助かる。

支部長会議の目的は、会務の運営、テーマを伝える、意見の取りまとめができることだが、情報をどこまで開示するのか。

帯広支部・・・支部間交流でき、発展できるので有意義である。

川口直一・・・委員会同士、横のつながり必要。

坂本信一・・・各委員会、重複の取り組みがあるので連携できて良い。

嶋田拓馬・・・委員会賛成、時間遅めが良い。

- 濱中公也・・委員会賛成、日程考慮あれば良い。
- 佐藤 聖・・共有できて良い。
- 白戸俊成・・横のつながりが良い、賛成。
- 羽山和広・・事業計画書みると各委員会、重複事項多いので開催したい。
時間を有意義に使うには、事前にテーマを決定する。
組織の見直し。
良い意見をいただいているので、理事会にかけることもある。

理事会のすみわけは？

- ・支部会と委員会が一緒になることはない。

開催時間コンパクトにすることを考え、遠方の支部の負担が少なくなれば良い。

支部長会議には赤山さんも参加してほしい。 **承認可決**

(2) 会員増強目標について (川口直一) **承認確認**

各支部の目標確認。

札幌 35、室蘭 3、旭川 10、小樽 1、苫小牧 2、千歳 1、函館 2、釧路 5、帯広 6
以上、北海道 65 店。

(3) 損害保険大学課程コンサルティングコース募集について (佐藤 聖) **承認確認**

コンサルティングコース募集

- ・ 12月から 40名・9支部。
- ・ 各支部目標数をきめてほしい。
札幌・・幹事会で打ち合せ。
室蘭・・新入会員オリエンテーションをやってから (2件)。
旭川・・7社に参加を促すが回答待ち。
小樽・・幹事会で話し合いをしたい。
苫小牧・・委員長に従う。

各支部に割り当て数決める。委員長一任。

(4) 日本代協コンベンション参加について (羽山和広) **承認確認**

P21・22 詳細説明

- ・ 各支部から推薦・若手の人 2名程度。
- ・ 予算・・懇親会費 7,000 円補助を行いたい。
金額決めないで会費の補助、名目決めない。
旅費・交通費は支部で補助検討 (予算があれば)。
- ・ 一部補助 7,000 円とする。・・ **承認確認**

- ・ 北海道から 15～20 名参加したい、一支部 2 名。
- ・ 分科会補足。（山口史朗）
- ・ 代理店のコミュニケーションのあり方を考える。

コンベンションに参加した人の意見

- ・（酒井正衛）第 1 回参加したが、色々な方との交流ができ大変参考になった。
- ・（坂本信一）良い経験になる。

各保険会社の社長参加。活気があって良い。

教育委員会が担当する。参加者のとりまとめは佐藤委員長。 **承認確認**

(5) 共通名刺作成について（伊藤隆人） **承認確認**

ポイントに北海道のマークを入れた。

1 箱 100 枚の台紙 400 円と印刷 1,080 円で合計 1,480 円。

裏印刷は別に 1,080 円かかる。

< 要望 >

- ・ トータルプランナーのマーク入れてほしい（白黒でかまわない）。
- ・ 表は共通・裏は自由。
- ・ レイアウトは各自のデザイン。
- ・ 表（マークの配置）統一した方が良い。

(6) その他

○ 北海道代協の会計事務所の変更をしたい。（羽山和広）

新しいところは未定だが、執行部に一任頂きたい。

< 変更理由 > DRP 等の事業収入の納税。収益を納税する。

（山口史朗）

- ・ 北海道代協はすでに決着済みである。
- ・ 他代協では山形代協は納税しているが、申告納税していない代協もたくさんある。
- ・ 東京代協は税務署が入ったが、指摘も修正もなかった。
- ・ 会計事務所変える必要はない。

状況把握してから再度提案します。（羽山和広） **一度下げる**

○ 情報提供・・・トータルプランナーのいる代理店が検索できる。（山崎善仁）

○ プロジェクター・スクリーンの購入の件。 **承認可決** 嶋田氏にお願いする。

○ フェイスブックの開設を検討・・・セキュリティー等の問題がある。

○ DRP キャンペーン参加。 **承認可決**

[Ⅲ] その他

藤田さん、自宅の都合により、事務局不在になることがあるので承知してしてほしい。

8. 監事講評（本村宏文）

役員の方も活発な意見をのべていたので、今まで参加した中で良かった。

代理店会・支部の為に働こうとする意志が伝わる。

代理店はレベルアップしているが、メーカーのレベルはどうか意見を述べる。

今日は有意義な会だった。

9. 閉会の辞（吉田和彦）

議事録作成者 酒井 正衛

議事録署名人 川口 直一

議事録署名人 濱谷 一弘